

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和3年7月2日（金）10時30分～12時10分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

澁谷企画調査官、大辻室長補佐、新井安全審査官、高松専門職、横山係長、

久川係員、高木技術参与

知見主任安全審査官（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

木村原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当2名

福島第一原子力発電所 担当5名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - 汚染水対策スケジュール
 - ✓ 本年5月20日～28日にかけて、干渉物の有無、線量、土壌の詳細位置等を確認するため、高温焼却炉建屋の地下階の調査を実施した。
 - ✓ 現在、G4北エリア及びG5エリアに中低濃度タンク（溶接タンク。G1エリアのものと同様の仕様）の設置工事を予定しており、今月中に実施計画の変更認可申請を予定している。
 - 雨水処理設備等に係る実施計画記載期限に関わる進捗状況について
 - 3号機原子炉建屋1階床面穿孔について
 - ✓ 本年3月9日、3号機原子炉建屋1階の床ファンネルが詰まり、主蒸気配管貫通部から漏れ出した原子炉格納容器内の水が、当該ファンネルを經由して南東三角コーナーに流れ落ちず、北東三角コーナーまで広がる水溜まりが生じた。
 - ✓ 本年3月10日、詰まりが生じた主蒸気隔離弁室（以下「MSIV室」という。）外側のファンネルの清掃を行い、元の状態（南東三角コーナーに水が流れ込む状態）に戻ったことを確認した。
 - ✓ 再発防止対策として、床面を穿孔し、床ファンネルを經由せず、直接、本設ポンプが設置してあるトラス室へ排水することを計画している。
 - ✓ 具体的には、MSIV室は線量が高いことや干渉物が多いことに加え、上記のファンネルの詰まりで生じた水溜まりによって、MSIV室内に堆積していた核種がMSIV室外側の1階床面に広がったと想定されることから、MSIV室外側の上部（2階：空調機室）から穿孔（2階分の床面穿孔）を計画しており、今後、穿孔装置の製作やモックアップを実施する予定である。
 - ✓ なお、穿孔作業は2階から行うものの、1階床面においてもトラス室に接続する導水管や堰を設置する必要があることから、あらかじめ簡易的な除染を実施することなどについても検討している。
 - コンテナの外観目視点検の進捗状況について
 - ✓ 一時保管エリアW2に設置していた廃棄物保管用のコンテナの底部に溜まっていた水が漏れ出した事象を踏まえ、本年4月15日より、5,923基のコンテナに対して外観目視点検及び内容物確認を実施している。
 - ✓ 一方、本年6月1日に一時保管エリアXのコンテナから漏れいが確認され

たことを踏まえ、当該エリアの点検を一時中断し、安全対策として、サーモグラフィによるコンテナ内部の水の有無の確認や、蓋と本体の隙間への発泡ウレタン等の充填による漏えい防止措置を実施することとした。6月30日に、これらの安全対策の準備が整ったことから、一時保管エリアXにおける外観目視点検を再開した。

- ✓ 上記の安全対策の他に、腐食が著しい箇所等への補修作業を行いながら点検を実施したことなどにより、進捗状況に遅れが生じたため、外観目視点検の完了時期が、当初予定していた6月末から7月末になる見通しである。

- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、以下のコメント等を行った。
 - 高温焼却炉建屋の地下階の調査結果については、とりまとめ次第説明すること。
 - 3号機原子炉建屋1階床面穿孔については、核種で汚染されているエリアでの作業が含まれることから、当該作業を模擬したモックアップの実施後など、現場作業の見通しが得られた段階で、その具体的な作業内容（除染、遮へい等の被ばく対策を含む。）について説明すること。
 - 一時保管エリアにあるコンテナからの漏えい事象に関して、残りの点検状況の他、コンテナ内部に水が流入した原因、養生テープによる補修以外の恒久的な対策や今後のスケジュールについても早急に説明すること。
- また、原子力規制庁は、本年6月15日の面談において東京電力ホールディングス株式会社から説明のあった、床面露出後の床面の扱いと今後の対応に関して、同社に対し、今後予定している堰及び漏えい検知器の系統分離については、実施計画に記載されている安全対策の内容に変更を生じるものではないため、実施計画の変更認可申請は必要ない旨回答した。

6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況，運転計画（2021年6月18日～2021年7月15日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2021年6月18日～2021年7月1日）
- 各エリア別タンク一覧
- 汚染水等構内溜まり水の状況（2021.6.17時点）
- 実施計画記載期限に関わる進捗状況について
- 建屋内における残水等の状況について
- 3号機原子炉建屋1階床面穿孔について
- 福島第一原子力発電所 一時保管エリアに保管しているコンテナの外観目視点検の進捗状況について